



つぼみぐみだより

11月号

野のはな保育園

朝晩は肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、秋の気配が感じられるようになりました。散歩が一段と楽しい季節でもあり、ドングリや落ち葉など秋の自然は子どもたちにとって宝の山です。今月は身近な自然に触れる楽しさをより感じられる月にしたいと思っています。



寒い時期の衣服について

肌寒い季節になり、暖かい格好で登園する子が増えています。

子どもたちは寒い季節も外で沢山汗をかきます。厚着をしていると汗をかき、身体が冷えやすくなります。通気性の良い肌着や、着脱のしやすい上着を着るなど気候に合わせて心地よく過ごせるようにお願いいたします。

また、保育室では床暖房やエアコンを使用するので冬でもとても温かいです。

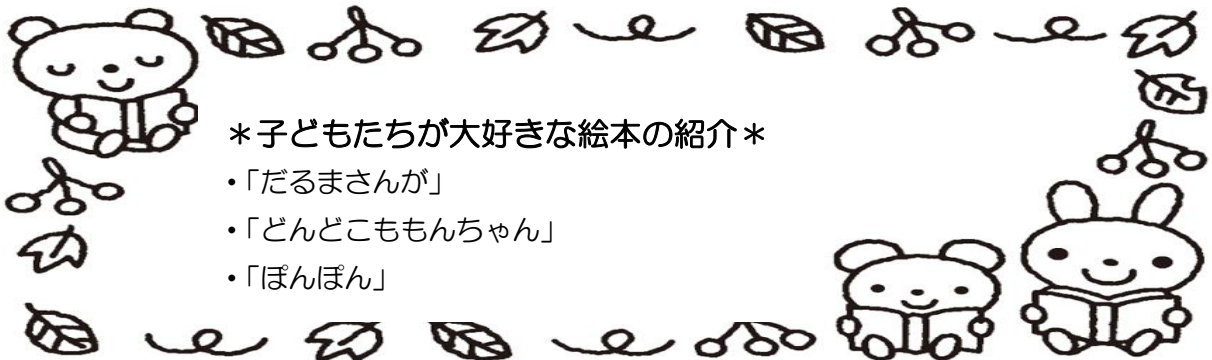
薄手の長袖Tシャツ、長ズボンをご用意下さい。

お忙しい中、おやこであそぼうデイや総合避難訓練への参加、ご協力ありがとうございました。

お迎えカードは、常に携帯して頂きますようお願い致します。



*野のはなまつりが11月16日(土)にあります。皆様お誘いの上、お越してください。



子どもたちが大好きな絵本の紹介

- ・「だるまさんが」
- ・「どんどこももんちゃん」
- ・「ぽんぽん」

つぼみ組の様子

歩くことが出来るようになり行動範囲も広がってきています。

ドングリや葉っぱを見つけ、手に取ってじっと見たり、鳩を友だちと一緒に追いかけて楽しんでいます。

腕の力もついてきてベンチに上ろうとしたり、園庭ではコンテナを押ししたりする姿が見られます。

そのコンテナの中に入っている姿はまるでお風呂に入っているかのようです。

砂場ではバケツに砂を入れ大きなケーキを作ると「おー」と大歓声が上がります。

捨ったドングリなどでそのケーキに飾り付けすると拍手をしています。

休みの日は、ご家庭でも是非公園で一緒に遊んでみてください。